

サ テ

脳と心を健康に—サンテ溝上病院広報誌



TAKE
FREE

vol.

16

Apr.2026

特集

脳卒中になっても
安心して生活できるように



馬場の山桜：佐賀県武雄市

脳卒中 になってしまっても 安心して生活 できるように



理事長・院長
みぞかみ たいちろう
溝上 泰一郎

身近な人が脳卒中になったら...
サント溝上病院のライフサポートについて

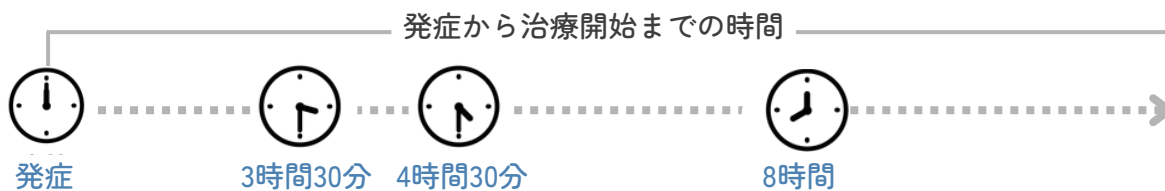
「まさか自分の家族が...」と思われる方も多いかもかもしれませんが、脳卒中はだれにでも起こりうる病気です。サント溝上病院は、発症から退院後の生活まで、患者さんとそのご家族をトータルでサポートする「ライフサポート」をめざしています。当院の取り組みをご紹介します。

脳梗塞・脳出血・くも膜下出血のどれも、発症直後の対応がとて大切です。脳梗塞であれば、血栓を溶かす薬（t-PA）やカテーテルで血管の血栓を取り除く治療により、発症から12時間以内に機能回復の可能性が大きく変わります。

脳出血・くも膜下出血では、発症後48時間が特に大事で、長い時間にわたる安定した管理が必要です。当院は24時間、脳卒中の救急に対応できる体制をとっています。より高度な治療が必要な重症の患者さんには、基幹病院と連携をとって対応しています。

01
超急性期
発症から48時間

脳卒中発症から治療開始までの時間が短いほど選択肢が広がります



受けられる治療

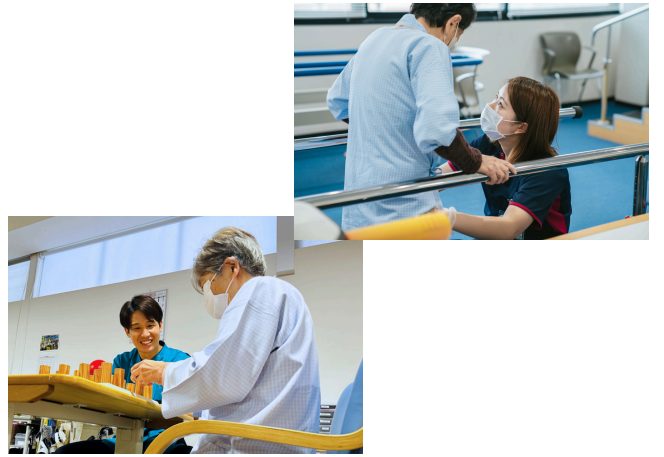
t-PA

血管内治療

保存的治療（点滴・投薬）

急性期 発症から1週間

脳卒中の専門医が中心となり、再発を防ぎながら、できるだけ早くリハビリを開始します。発症直後の早期スタートこそが、その後の回復を大きく左右するからです。あわせて、この時期は栄養管理も欠かせません。「口からしっかりと食べられるか」が、患者さんのその後の生活に深く関わってきます。リハビリ目的で転院される患者さんも、スムーズにリハビリへ移行できるように迅速に受け入れていきます。長年の経験から、この時期の適切な管理が回復に不可欠だと確信しているからです。急性期から回復期まで、ひとつの病院で一貫して支え続けること。この「集中した関わり」こそが、脳卒中ケアミックス病院としての当院の強みです。



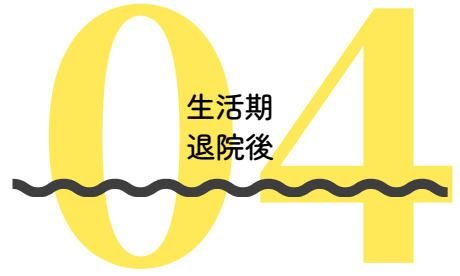
回復期 発症から2週目以降

発症から2週目ごろを目安に「回復期」に入ります。もとの生活に少しでも近づぐための大切な準備期間です。医師・リハビリスタッフ・看護師・ソーシャルワーカー・栄養士などがチームを組み、患者さん一人ひとりの目標を決めます。「いつまでに」「どこへ」「どのように帰るか」を患者さん・ご家族と一緒に考えながら支援します。回復の程度によって、目指す方向はそれぞれ異なります。症状が軽い場合は料理・買い物・電車やバスの利用など、もとの生活を取り戻し、仕事への復帰を目指します。中程度の場合はトイレや入浴の練習を重ね、様々なサポートを受けながら自宅での生活を目指します。



重症の場合はまず口から少しでも食べられるようになることを目標とし、施設への移行と継続した医療管理を一緒に考えます。もとの生活の場に戻るには、医療だけでなく、介護保険などの福祉サービスの準備も大切です。当院では、ソーシャルワーカー・看護師・訪問診療の医師を中心とした「ライフサポートチーム」を独自に設けています。入院中から患者さんの暮らしの背景・ご家族の状況・住まいの環境をていねいに把握し、退院後の生活を見据えた準備を在院中から始めています。

生活期 退院後



退院後の生活は、一人ひとりに合わせてオーダーメイドで組み立てています。外来でのリハビリ、介護保険を使って通いながら続けられる脳卒中専門の通所リハビリ「ストリハ!」、そして実際に自宅にうかがう訪問診療・訪問リハビリ。「安心して退院できる」と感じていただけるよう、このサポート体制に特に力を入れていきます。

「退院したら終わり」ではなく、その先の生活まで責任を持って関わる。それがサント溝上病院のライフサポートにかける思いです。



おわりに

もちろん、脳卒中にならないことが一番大切です。毎日の食事・運動・睡眠・血圧の管理に気をつけることが予防につながります。しかし、もしなってしまったら、自分らしく生活が続けられるように、地域のみなさまが安心して暮らせるように、これからも取り組んでいきます。

脳卒中になっても安心。サント溝上病院の「ライフサポート」

発症から急性期の集中ケア



24時間365日の 救急対応

脳卒中の救急に常時対応し、重症時は基幹病院とも迅速に連携します。



「発症後12時間以内」 が回復の鍵

脳梗塞の場合、早期のt-PA治療や血管内治療が機能回復の可能性を大きく広げます。

3.5時間~4.5時間 8時間以内 48時間以内



t-PA治療
(脳血管に詰まった血栓を溶かす)



血管内治療
(カテーテルによる血栓除去)



保存的治療
(抗凝固薬を投与)

早期リハビリと 栄養管理の開始

発症直後からリハビリと「口から食べる」ための栄養管理を始め、回復を促します。



回復期から退院後の生活支援

多職種連携の

「ライフサポートチーム」

医師・MSW・看護師が、入院中から退院後の住環境や福祉サービスを準備します。



一人ひとりの目標に 合わせたリハビリ

料理、買い物、公共交通の利用など、元の生活や仕事への復帰を共に目指します。



退院後も続く 「オーダーメイド」ケア

訪問診療、訪問リハビリ、通所リハビリ「ストリハ!」で在宅生活を支えます。



NEWS & TOPICS



荷物運搬用カートを設置しました

当院では、入院患者さんの療養環境を改善するため、退院時にアンケートを実施しております。その中で「入退院時の荷物の持ち運びが大変」という切実なお声をいただきました。

患者サービス委員会にて検討し、少しでもお体への負担を軽減できるよう、院内に「買い物カート」を導入いたしました。

【設置場所】

- 1階 外来正面玄関横（車いす付近）
- 各病棟（3階・4階）

それぞれ1台ずつ設置しております。

今後も皆さまの「困った」を解決し、より心地よい病院づくりに努めてまいります。



テラスに春の彩りを添えました

春の訪れとともに、日中はぼかぼかとした陽気の日が増えてきました。

このたび患者サービス委員会では、テラスをより快適にご利用いただけるよう、色とりどりの寄せ植えを設置いたしました。健診センターの職員が一つひとつ心を込めて植えた花々が、テラスを明るく華やかに彩っています。

やわらかな陽ざしの中で花々を眺めながら、ほっとひと息つける空間となっておりますので、来院の際にはぜひ立ち寄りください。

なお、テラスへは外来ロビー自動販売機左手のドアよりご利用いただけます。



令和8年度 新入職員紹介



2026年4月1日、当院に新たな仲間が加わりました。看護師3名、准看護師1名、理学療法士4名、作業療法士2名、言語聴覚士2名の計12名です。

専門職としての志を胸にしたフレッシュな力が加わることで、当院のチーム医療はさらに強固なものとなります。患者さん一人ひとりに寄り添い、安心できる療養生活を支えるため、新入職員一同、精一杯努めてまいります。

正職員 募集

随時見学受付中

賞与 **3.5** か月

(前年度実績)

(週休2日制+祝日)

年間休日

120 日以上

社会福祉士・管理栄養士・医療事務・看護補助者・看護師
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

材料(4人分)

- ・ にんじん(中)...1本
- ・ ツナ缶...1缶
- ・ コーン...大さじ1~2
- ・ むき枝豆...大さじ3
- ★塩麴...小さじ2
- ★無糖ヨーグルト...小さじ2

作り方

1. ツナ缶の油を切る。
2. ★の材料を混ぜ合わせておく。
3. にんじんのへた(茎の付け根)を取り、皮の付いたまま水で濡らす。
4. キッチンペーパーを濡らし、にんじんを包み、その上からラップをして電子レンジで500Wで5~6分加熱する。
5. ボールに柔らかくなったにんじんを入れ、スプーンなどで荒く潰す。
6. ツナ缶、コーン、むき枝豆と★の調味料を混ぜ合わせる。

POINT

にんじんを電子レンジで加熱する際は、触ってみて柔らかくしなければ追加で加熱してください※火傷に注意!!



監修：管理栄養士
大家



1人分当たり
エネルギー：67kcal
塩分：0.5g

旬の野菜でもう一品



春にんじんの マッシュサラダ

3月から5月頃に旬を迎える「春にんじん」
春にんじんは、冬の間にじっくり育ち、柔らかくみずみずしくて、甘みが強いのが特徴です。
β-カロテンの多さは緑黄色野菜の中でもトップクラスで、皮の近くに多く含まれているので、皮ごといただくか、薄くむいて食べましょう。
β-カロテンは、体内で必要に応じてビタミンAに変化し、皮膚や粘膜を丈夫にするため、免疫力を高めることに役立ちます。また、抗酸化作用が強いので、肌の老化防止にも
高血圧の予防に役立つカリウムや食物繊維も含まれています。

外来担当医

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|----|----------|--------------|----------|--------|-----------|----------------------|
| 1 | 午前 | 内科 大江 | 整形外科 (痔瘻) 吉原 | 整形外科 佐々木 | 整形外科 泉 | 脳外 (痔瘻) 劉 | 整形外科 矢野 (第3・5土曜) 要予約 |
| | 午後 | 内科 健診 大江 | | | | | 午後休診 |
| 2 | 午前 | 内科 佐藤 | 内科 村山 | 内科 佐藤 | 内科 佐藤 | 内科 大江 | 内科 渡部 |
| | 午後 | 内科 佐藤 | 内科 村山 | 内科 佐藤 | 内科 佐藤 | 内科 健診 村山 | 午後休診 |
| 3 | 午前 | 脳外 尤 | 血管外科 奈田 | 内科 村山 | 内科 大江 | 血管外科 奈田 | 血管外科 奈田 |
| | 午後 | 脳内 田中 | 血管外科 奈田 | | 内科 大江 | 血管外科 奈田 | 午後休診 |
| 4 | 午前 | 脳外 溝上 | 脳内 田中 | 脳外 溝上 | 脳外 尤 | 脳血 上床 | 脳 交代制 |
| | 午後 | 脳外 溝上 | 脳内 田中 | 脳外 溝上 | 脳外 尤 | 脳血 上床 | 午後休診 |
| 5 | 午前 | 健診 村山 | 内科 健診 大江 | | 脳内 田中 | 健診 村山 | 内科 村山 |
| | 午後 | | 内科 健診 大江 | | | | 午後休診 |
| 6 | 午前 | 脳血 上床 | 脳外 溝上 | 脳血 上床 | 脳外 溝上 | | |
| | 午後 | | | | | | 午後休診 |

- ◆診療時間 月曜～金曜 午前 09:00～13:00
午後 14:00～18:00
土曜 午前 09:00～13:00
日曜・祝日 休診

◆診療科目

脳神経外科/脳血管内科/脳神経内科/内科(循環器・消化器)
血管外科(外科)/整形外科/リハビリテーション科

◆病床数

総数75床(一般病床25床 回復期リハビリテーション病床50床)



サンテ溝上病院

〒840-0811 佐賀市大財1丁目6-60

TEL. 0952-24-5251

FAX. 0952-24-5261



当院
ホームページ

SNSもご覧ください >>>



Instagram



Facebook



YouTube